

平成30年7月19日

愛知県教育委員会  
地域コーディネーター等研修会

## 地域コーディネーターの活動 コミュニティカレンダーづくりを中心に

横浜市 東山田中学校ブロック  
地域学校協働本部 地域コーディネーター 神谷 晴奈  
学校運営協議会 会長 竹原 和泉

### つながりの中で育つ

時間

……高校・中学・小学校……

子どもの成長

空間 学校・家庭・地域……

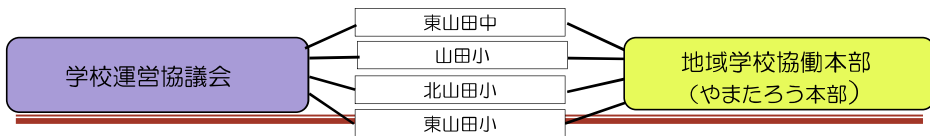
## 子どものみらいのために



### 横浜市 東山田中学校ブロックの歩み



昭和46年 山田小学校創立  
平成 8年 北山田小学校創立  
平成13年 東山田小学校創立  
平成17年 東山田中学校開校 神奈川県初のコミュニティ・スクール  
平成21年 学校支援地域本部（やまたらう本部）スタート  
平成29年 地域学校協働本部（やまたらう本部）となる  
平成30年 東山田中学校ブロック学校運営協議会として、  
山田小・北山田小・東山田小と4校でコミュニティ・スクールとなる



## 場の力を活かす

コミュニティハウス

子どもも大人も一緒につどい学ぶ場

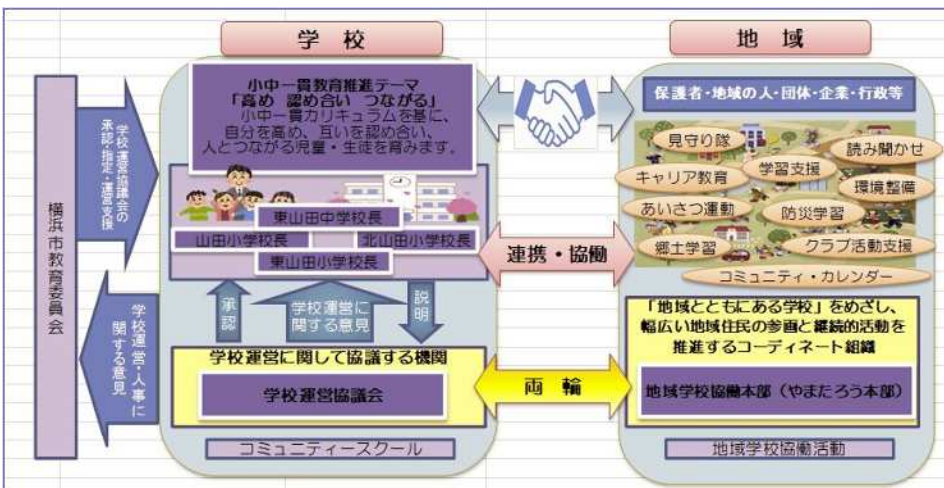
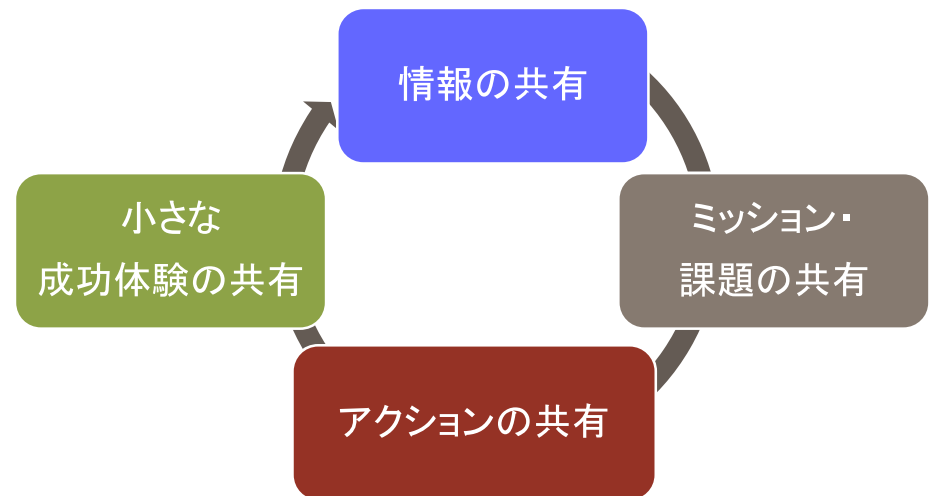
地域と学校をむすぶ場

東山田中学校区地域学校協働本部事務局を設置



## これからの東山田中学校ブロック

## プロセスを共有する



地域の縁側



## 情報の共有

- 地域の時間の流れ・経緯・歴史を意識する
- キーパーソンを見つける
- 情報源情報を持つ
- 地域の活きた情報は人が運ぶ
- 情報共有の工夫として・・・ コミュニティカレンダー



## 楽しく、効率よく作業を進めるために

- DropboxやLINEなどの利用



## コミュニティカレンダーのできるまで


- 1月 そろそろ・・・と思い始める。
- 2月 企画スタート・ミーティング  
 学地地で各団体にスケジュールの提出を依頼  
 印刷屋さんに見積もりと作業工程を確認
- 3月中旬～ スケジュールの入力、他ページの作成
- 4月～ 入稿、初校、再校、校了
- 5月 納品 配布  
 打ち上げ

## 全国に広がるコミュニティ・カレンダー



# 地域とともにある学校として

**社会課題に向き合う**



地域未来塾として  
放課後の学び場を開設  
「自分で考え、学ぶ」中学生に寄り添う大人がいる

**チームとしての学校**

校長の監督の下、教育活動にかかわる。

- 多彩な専門人材が参画  
スクールカウンセラー  
スクールソーシャルワーカー  
地域連携担当教諭（仮称）など
- 学校のマネジメントが組織的に  
行われる体制

**教職員は学習指導  
と児童生徒指導に  
注力できる環境を！**

**社会に開かれた教育課程**

何を知っているか・何ができるか（知識・技能）  
 知っていること・できることをどう使うか  
 （思考力・判断力・表現力等）  
 どのように社会・世界と関わり、  
 よりよい人生を送るか（学びに向かう力・人間性等）



**「まちのたから」を  
学びに活かす9年間**

赤字：教室で学ぶ  
青字：地域に出て学ぶ、校外学習等

今後スタートする「社会に開かれた教育課程」の具体的事例として  
文部科学省説明資料に掲載中

# コーディネーターとして大切にしていること

- 得意分野で分担。得意でなくとも教わることで、  
できなかったことが少しでもできるようになる喜び
- ふとした時に感じたこと、気づいたことを生かす！  
ざっくばらんな雑談からのアイデア
- 「始めは面倒だな、と思った。でも自分を生かすこと  
の喜びを感じた。」 打ち上げでの本音

**コミュニケーション**

# 子どものみらいのために



まちのみらいのために